

農業生産法人以外の法人が農地を借りる場合の記入例
まず、申請書の1枚目を記入します。

様式例第1号の1

農地法第3条の規定による許可申請書

平成 年 月 日

農業委員会会長 殿

下記農地 (~~採草放牧地~~) の (に) **賃借権** を **移転** (設定(期間 5 年間)) したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

| 申請者 | 住 所 | 職業 | 年齢 | 氏 名 | 印 |
|--------------|----------|-----|----|------------------------|---|
| 譲渡人 (貸し人) | 中山町大字 番地 | 農 業 | 60 | | |
| 譲受人 (借り人) | 中山町大字 番地 | 小売業 | | 株式会社 ×× 代表取締役 ×× ×× | 印 |

記

1 許可を受けようとする土地の所在等 (土地の登記事項証明書を添付してください。)

| 所 在 | | | 地 目 | | 面積(m ²) | 対価、賃料 等の額(円) (10a当たりの額) | 所有者の氏名 又は名称 (現所有者が登記 簿と異なる場合) | 所有権以外の使用収益権が 設定されている場合 | |
|-----|----|---|------|-----|---------------------|-------------------------------|--|---------------------------|--------------|
| 市町村 | 大字 | 字 | 地番 | 登記簿 | | | | 現況 | 権利の 種類、内容 |
| 中山町 | | | ××番1 | 畑 | 畑 | 3,000 | 15,000 | | |
| 中山町 | | | ××番2 | 畑 | 畑 | 2,500 | 12,500 | | |
| | | | | | | (5,000/10a) | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

2 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

労力不足

コード 08

(注)コード表を参考に記載すること。

3 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

| | |
|-------------------|--------------------------|
| 権利を設定又は移転しようとする時期 | 平成 年 月 日 |
| 土地の引き渡しを受けようとする時期 | 平成 年 月 日 |
| 契約期間等 | 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日まで 年間 |

指 令 書

第 号

上記1の土地に係る上記申請者からの申請を許可する。

平成 年 月 日

(記載要領)

- 申請者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款又は寄付行為の写しを添付(独立行政法人及び地方公共団体を除く。)してください。
- 競売、民事調停等による単独行為での権利の設定又は移転である場合は、当該競売、民事調停等を証する書面を添付してください。
- 記の3は、権利を設定又は移転しようとする時期、土地の引き渡しを受けようとする時期、契約期間等を記載してください。また、水田裏作の目的に供するための権利を設定しようとする場合は、水田裏作として耕作する期間の始期及び終期並びに当該水田の表作及び裏作の作付に係る事業の概要を併せて記載してください。